

8-4-21 設計ソフトウェア連絡WG

(設計ソフトウェア連絡WGWG長 山下 智康)

1. 主な活動の記録

(1) 組織

道路構造物専門委員会 4 名、道路専門委員会 1 名、河川構造物専門委員会 1 名より構成。

(2) 設計ソフトウェア連絡 WG の開催

- ・各委員のみの WG : 2 回
- ・ソフトウェア会社との意見交換 : 1 回

(3) 「設計ソフトウェアの入力に関わるエラー事例」の整理

道路構造物、道路及び河川構造物専門委員会の構成会社から「設計ソフトウェアの入力に関わるエラー事例」を収集し、回答を依頼した。また、構造系ソフトウェア会社に道路系ソフトウェア会社も交えて、設計ソフトウェアの修正、更新等について意見交換を行うとともに、昨今話題等に関する情報交換を行った。また、協会ホームページにアップロードされている過年度のエラー事例集の対応状況を確認し、ホームページの更新を行った。

(4) その他の課題対応

技術委員会からの要請により、「深礎基礎設計プログラムのベンチマークテスト」を実施し、基礎的課題について設計ソフトウェア会社と調整を行った。(継続中)

(5) 設計ソフトウェア意見交換の定例化

双方が抱える課題の相互認識、連絡会議を通じた意見交換により品質確保、向上に寄与する活動を目指し、意見交換の定例化を確認した。

2. 次年度の活動について

平成 29 年度も以下の活動を継続的に実施する。

- ① 協会ホームページへアップロードしたエラー事例の保守と新たな事例の追加
- ② ソフトウェアに関する課題収集と整理
- ③ ソフトウェア会社との意見交換の実施
- ④ 深礎基礎設計プログラムのベンチマークテスト